

## 墳墓からみた交流—四隅突出型墓を中心にして—

桑 原 隆 博

〔(公財) 広島県教育事業団  
埋蔵文化財調査室〕

### 1 はじめに

○墳墓からみた交流… (墳墓に残されたものから考える)

○四隅突出型墓とは

- ・形態：平面方形(長方形)の墳墓の四隅が突出する墳墓
- ・分布：広島県北部(安芸北部, 備後北部), 石見山間部=江の川流域  
山陰地方(出雲・伯耆・因幡), 北陸地方(越前・加賀・越中)=日本海沿岸

○発見の歴史

- 1969 年 順庵原 1 号墓(島根県)の発見…初例
- 1970 年 仲仙寺 9・10 号墓, 来美 1 号墓…出雲地域において確認
- 1973 年以降, 中国山間地域の江の川流域において確認…山陰地方より古い時期
- 1978 年以降, 伯耆, 因幡において四隅突出型墳墓確認…山陰地方に広く分布
- 1972 年以降, 北陸地方において確認…初例は杉谷 4 号墓(富山県)→越前, 加賀で調査
- 2013 年 安芸高田市で稲山第 2 号古墳(墓)調査

### 2 四隅突出型墓の概要

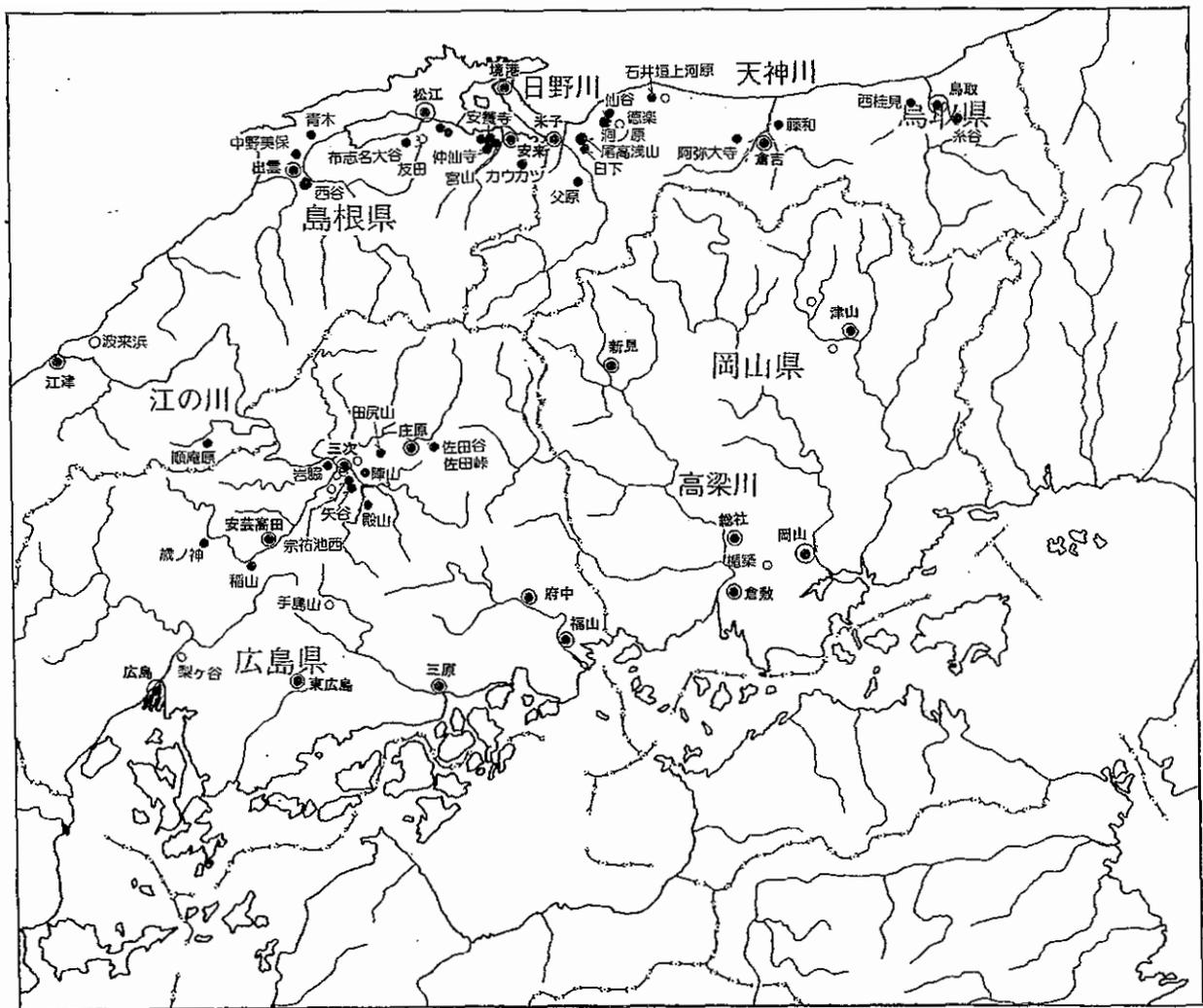
### 3 四隅突出型墓の特色—江の川流域と山陰地方の比較—

### 4 四隅突出型墳墓からみた交流と画期

○墳墓の形態

○出土遺物

### 4 おわりに



1 中国地方における四隅突出型墓の分布 (●: 四隅突出型墳墓, ○: 方形貼石墓等)

## 2 四隅突出型墓の確認数の推移

県名	旧国名	1989年(A)	1992年(B)	2003年(C)	2007年(D)	2005年(E)
広島	安芸	1遺跡2基	1遺跡2基	1遺跡2基	1遺跡2基	1遺跡2基
	備後	5遺跡5基	5遺跡5基	7遺跡14基	7遺跡14基	7遺跡13基
島根	石見	1遺跡1基	1遺跡1基	1遺跡1基	1遺跡1基	1遺跡1基
	出雲	9遺跡17基	10遺跡15基	15遺跡26基	16遺跡31基	14遺跡28基
	隠岐	—	—	1遺跡1基	1遺跡1基	1遺跡1基
鳥取	伯耆	2遺跡4基	3遺跡5基	10遺跡26基	10遺跡26基	9遺跡24基
	因幡	2遺跡2基	2遺跡2基	2遺跡2基	2遺跡2基	2遺跡2基
岡山	美作	1遺跡1基	1遺跡1基	1遺跡1基	1遺跡1基	—
兵庫	播磨	—	1遺跡1基	2遺跡2基	2遺跡2基	—
福井	越前	—	—	2遺跡7基	2遺跡8基	2遺跡7基
石川	加賀	—	1遺跡1基	1遺跡1基	1遺跡1基	1遺跡1基
富山	越中	1遺跡1基	2遺跡2基	4遺跡7基	4遺跡7基	4遺跡7基
福島	陸奥	—	—	1遺跡1基	1遺跡1基	—
計		33基	35基	91基	97基	86基

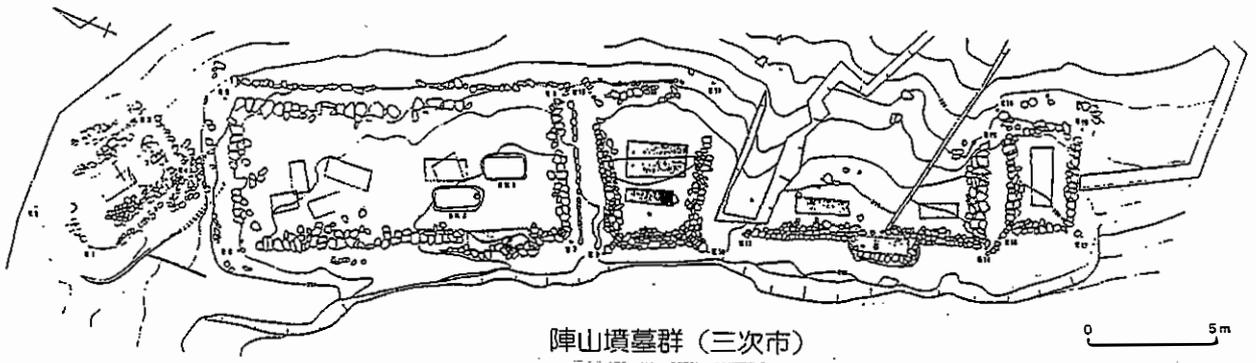
A: 東森市民『四隅突出型墳墓(考古学ライブラリー54)』(ニュー・サイエンス社)1989年

B: 島根大学法文学部考古学研究室『山陰地方における弥生墳墓の研究』1992年

C: 島根県古代文化センター・島根県埋蔵文化財調査センター『宮山古墳群の研究』(島根県古代文化センター調査研究報告書16)2003年

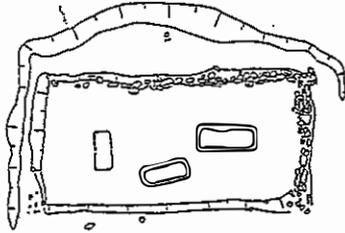
D: 島根県古代文化センター・島根県埋蔵文化財調査センター『四隅突出型墳墓と弥生墓制の研究』2007年

E: 桑原隆博「四隅突出型墳墓の新展開」『季刊考古学』第92号(雄山閣)2005年

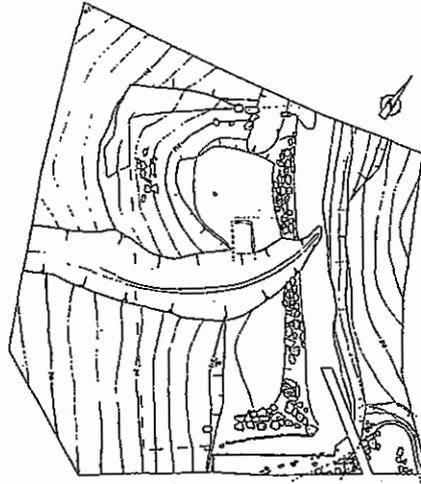


陣山墳墓群 (三次市)

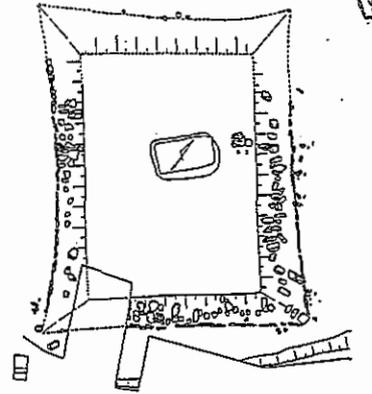
0 5m



宗祐池西1号墓 (三次市)



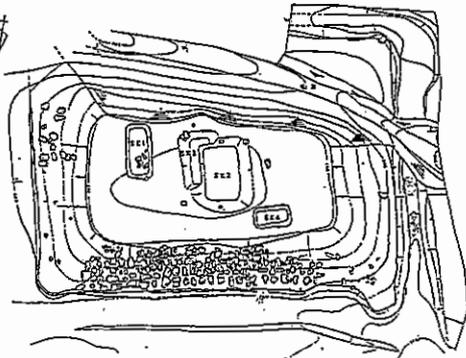
殿山38号墓 (三次市)



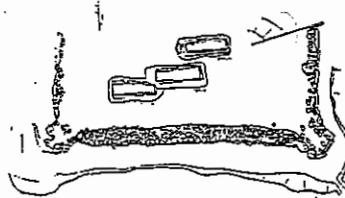
田尻山1号墓 (庄原市)



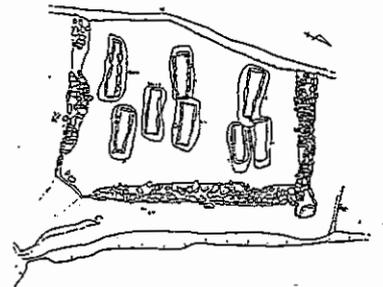
宗祐池西2・3号墓 (三次市)



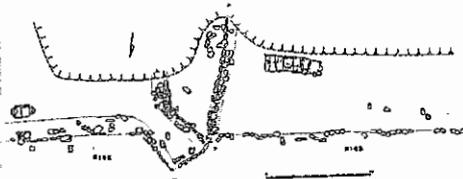
佐田谷1号墓 (庄原市)



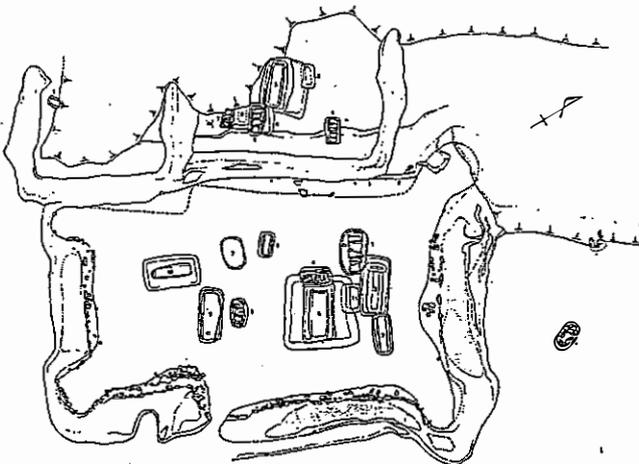
歳ノ神3号墓 (北広島町)



歳ノ神4号墓 (北広島町)

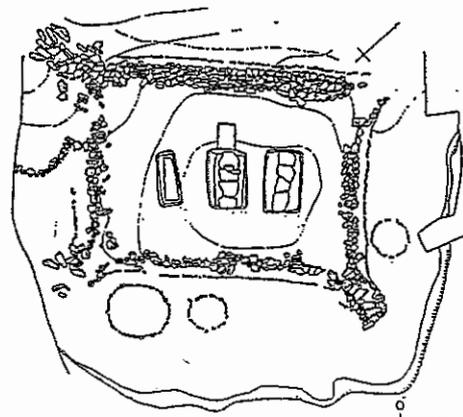


岩脇2号墓 (三次市)



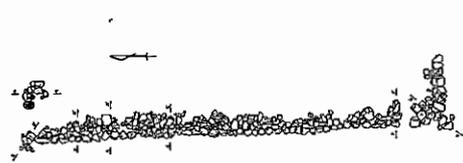
矢谷MD1号墓 (三次市)

0 10m

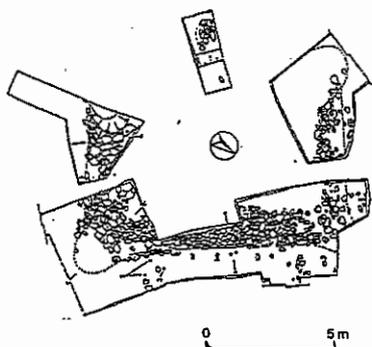


順庵原1号墓 (邑南町)

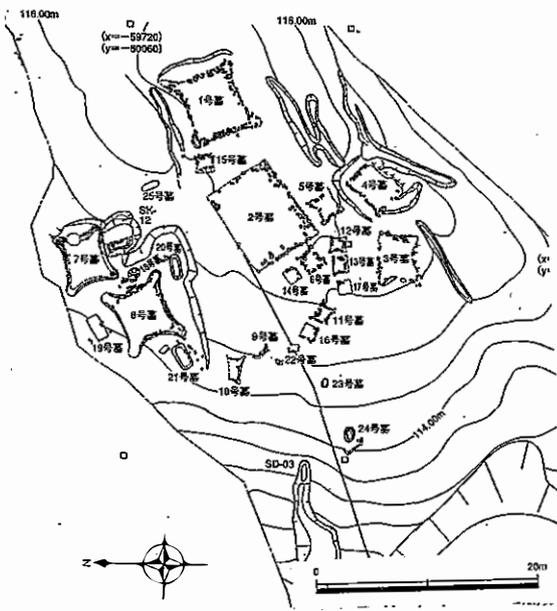
0 5m



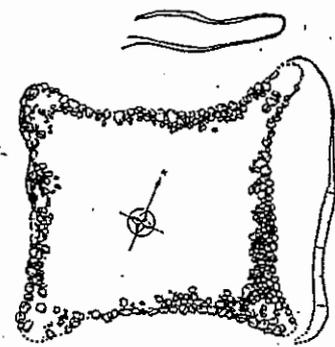
青木4号墓 (出雲市)



尾高浅山1号墓 (米子市)



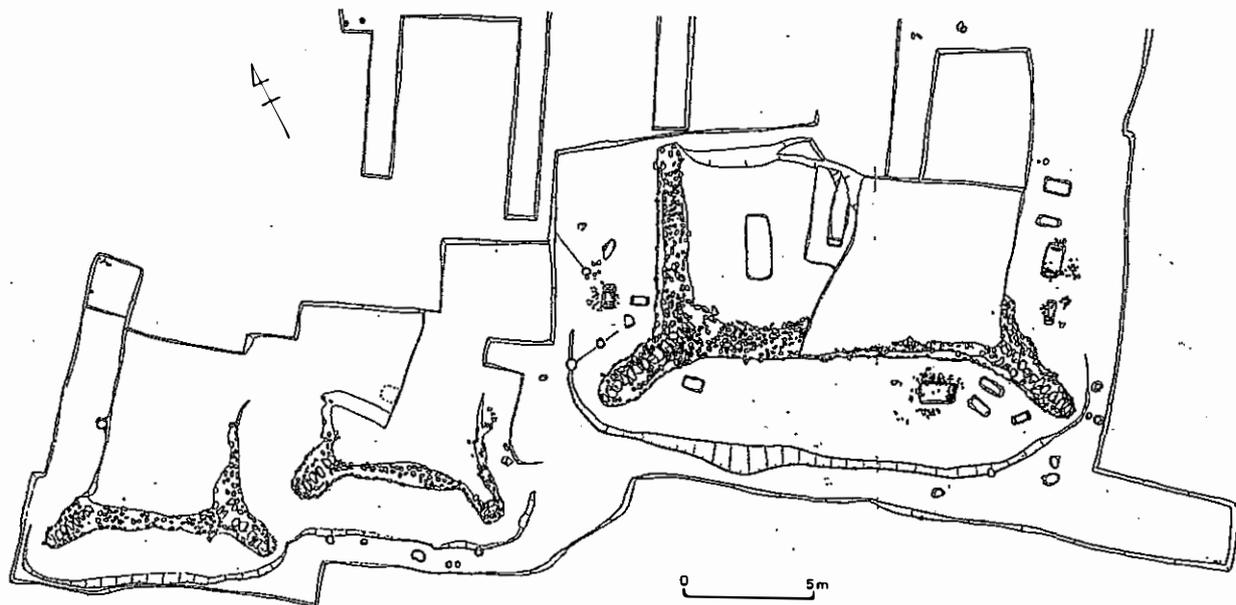
洞ノ原墳墓群 (米子市・大山町)



1号墓



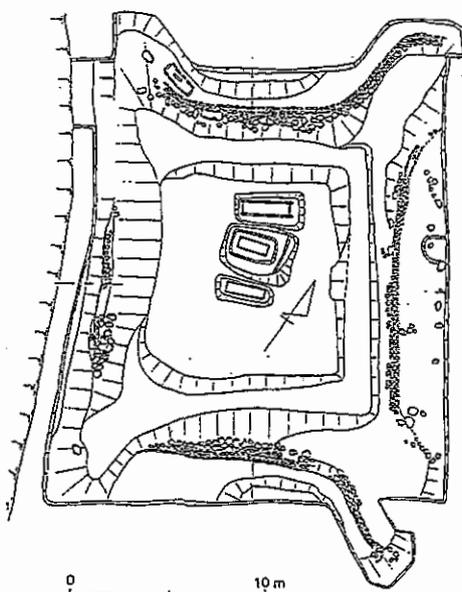
11号墓



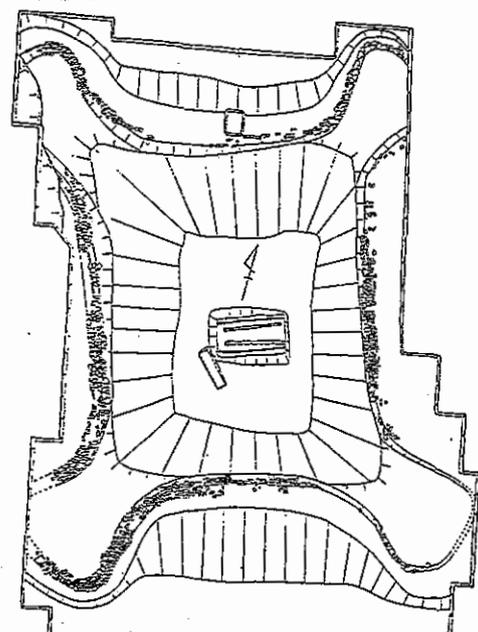
阿弥大寺1~3号墓 (倉吉市)



中野美保1号墓 (出雲市)

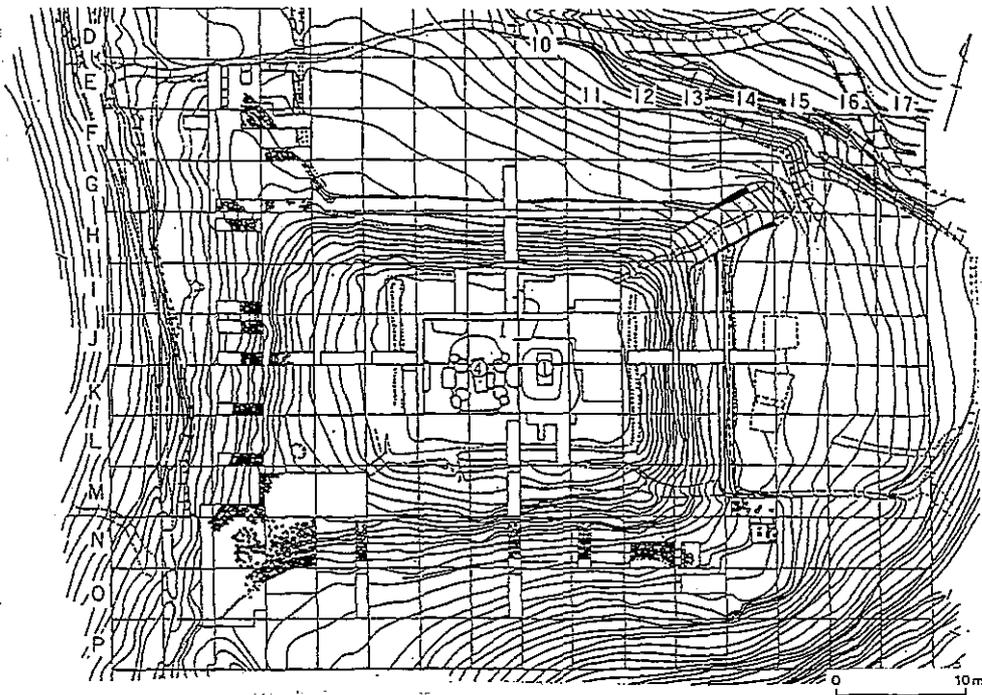


仲仙寺9号墓 (安来市)

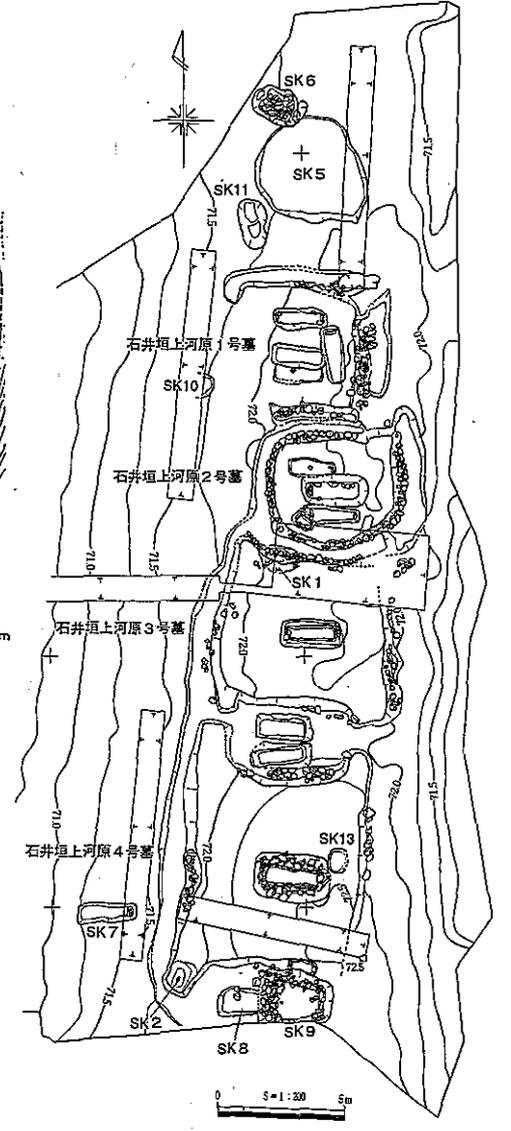


宮山4号墓 (安来市)

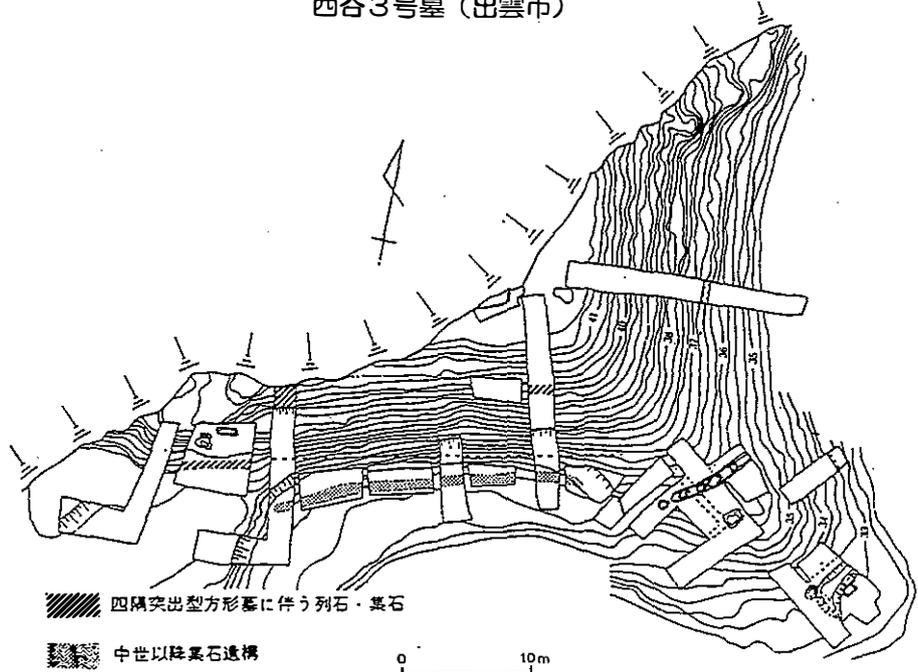
山陰地方の四隅突出型墓



西谷3号墓 (出雲市)



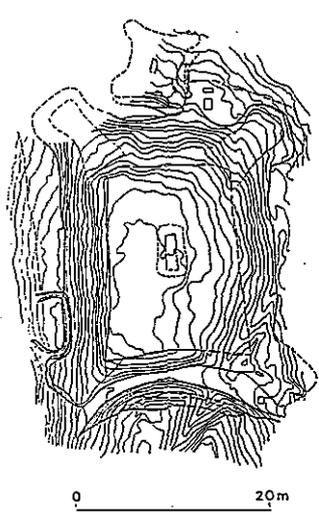
石井垣上河原遺跡 (大山町)



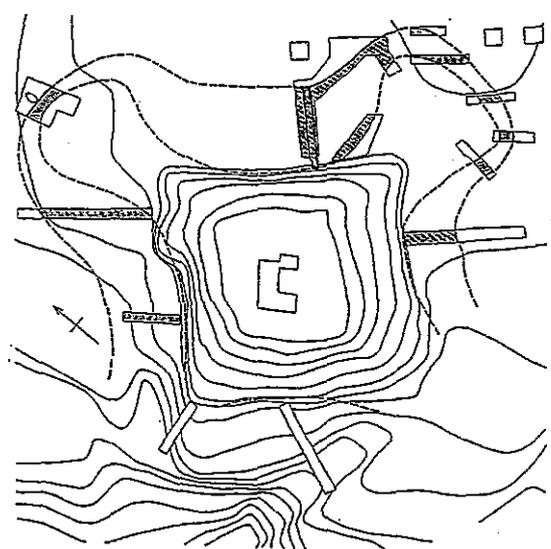
西桂見墳丘墓 (鳥取市)

四隅突出型方形墓に伴う列石・墓石  
中世以降墓石遺構

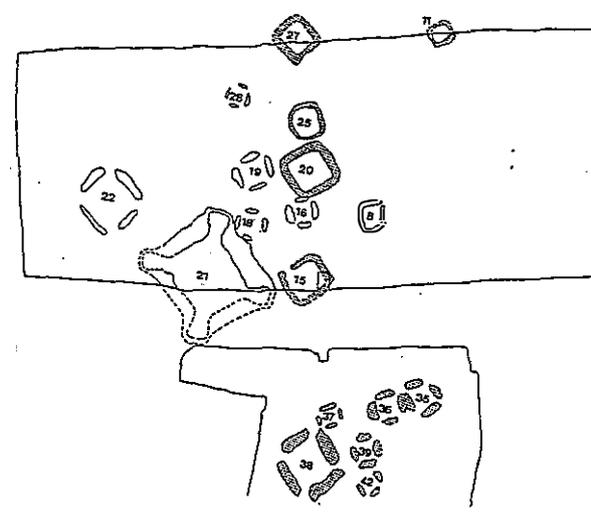
山陰地方の四隅突出型墓



小羽山30号墓 (福井市)



杉谷4号墓 (富山市)



旭遺跡群・一塚21号墓 (白山市)

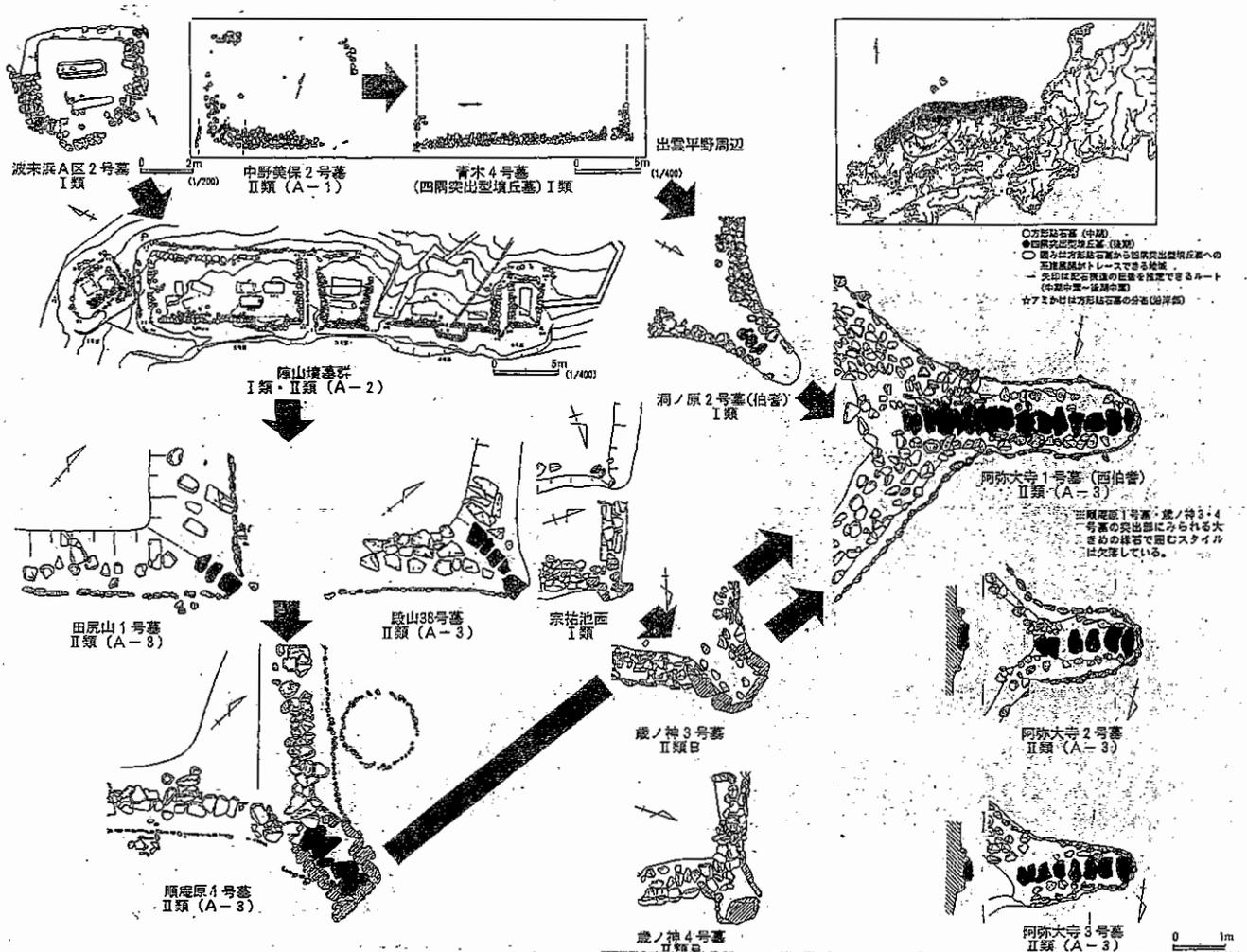
北陸地方の四隅突出型墓

時期	安芸・備後・美作	石見・出雲・隠岐	伯耆・因幡	越（北陸）
IV	宗秀池 殿山38 1 2 3 4 5 陣山			
V-1	佐田谷1 田尻山1 竹田	友田	尾高 1 3 4 4 7 9 8 阿弥大寺1	
V-2	歳ノ神3-4	順庵原1	白下 仙谷1 仙谷2 阿弥大寺2 宮内1 西桂見	
V-3		西谷3 西谷1 西谷4 青木 西谷2 中野 間内越 大城 下山 安養寺1 宮山IV	父原1 藤和 父原2 徳楽 糸谷	33 22 23 24 30 47 小羽山 富崎3
V-4	矢谷	西谷6 西谷9		雷崎1 一塚 鏡坂1 鏡坂2 六治古塚 0 30m 杉谷

### 1. 四隅突出型墓変遷模式図

松本岩雄「考察 出雲の四隅突出型墓」『宮山古墳群の研究（島根県古代文化センター調査研究報告書 16）』

（島根県古代文化センター・島根県埋蔵文化財調査センター）2003年

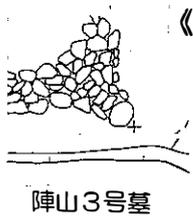


### 2 山陰沿岸地域と中国山間部からみた配石構造の伝播

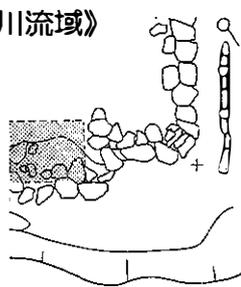
仁木聡「四隅突出型墳墓の“配石構造”の系譜と展開」『四隅突出型墳墓と弥生墓制の研究』

（島根県古代文化センター・島根県埋蔵文化財調査センター）2007年

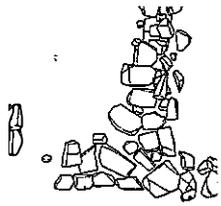
《江の川流域》



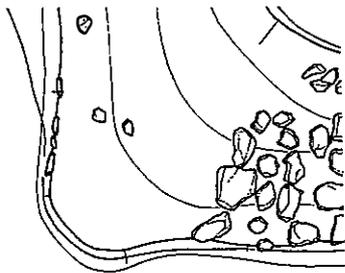
陣山3号墓



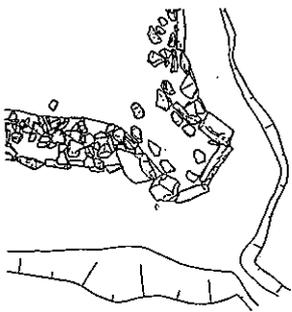
陣山2号墓



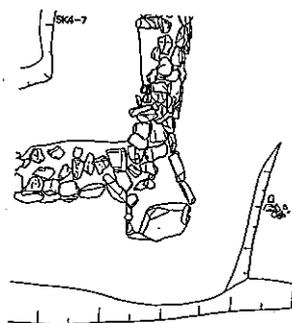
宗祐池西2号墓



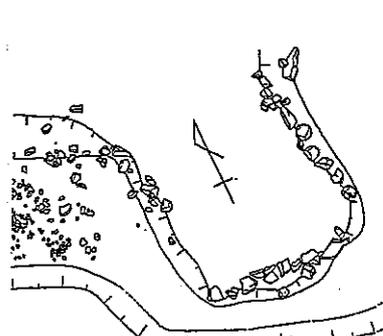
佐田谷1号墓



歳ノ神3号墓



歳ノ神4号墓



矢谷MD1号墓



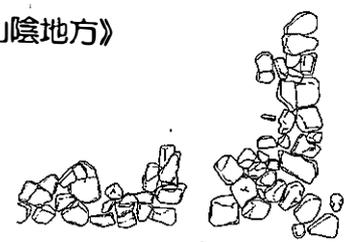
矢谷MD1号墓

四隅突出型墓の主な突出部

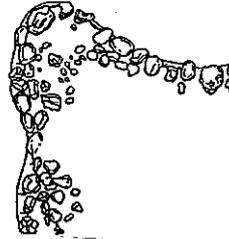
《山陰地方》



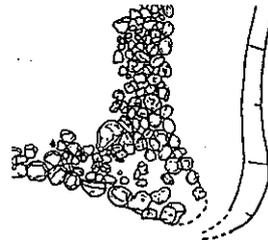
殿山38号墓



青木4号墓



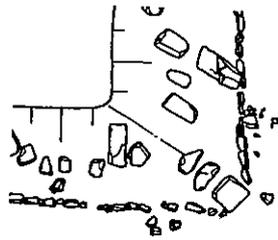
洞ノ原1号墓



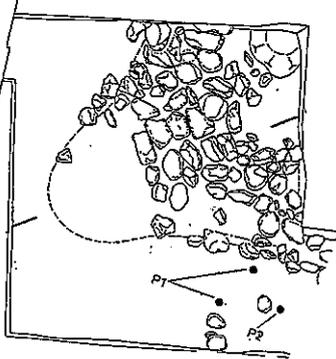
洞ノ原1号墓



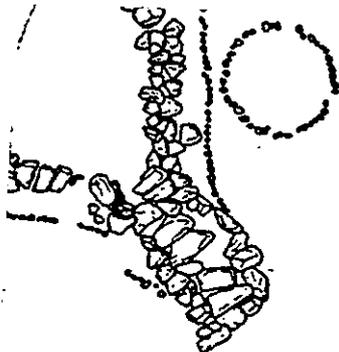
洞ノ原7号墓



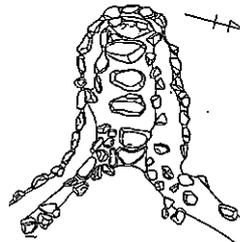
田尻山1号墓



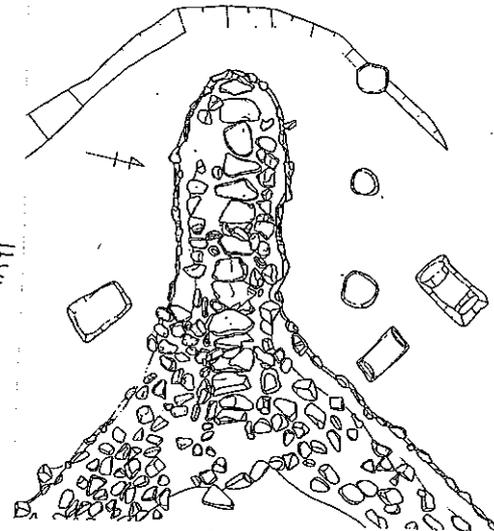
尾高浅山1号墓



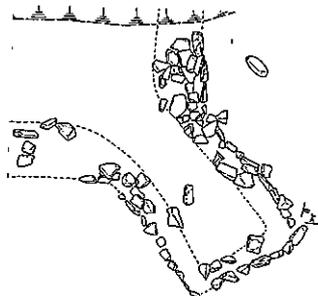
順庵原1号墓



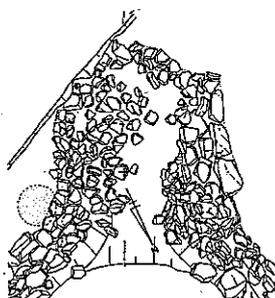
阿弥大寺2号墓



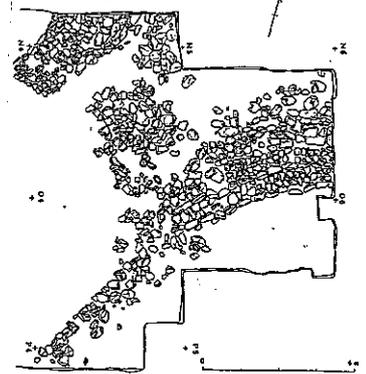
阿弥大寺1号墓



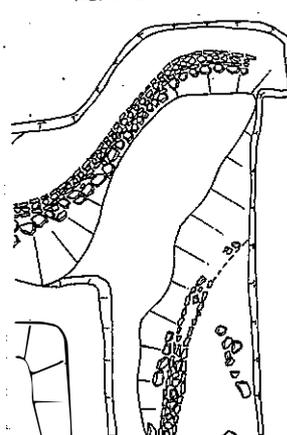
岩脇2号墓



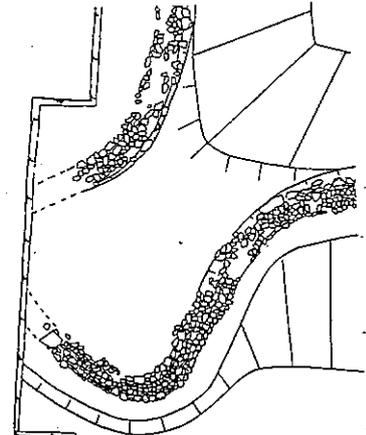
間内越1号墓



西谷3号墓

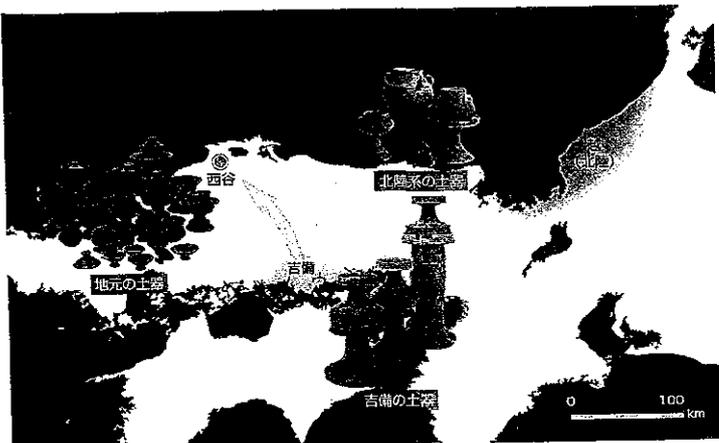


仲仙寺9号墓



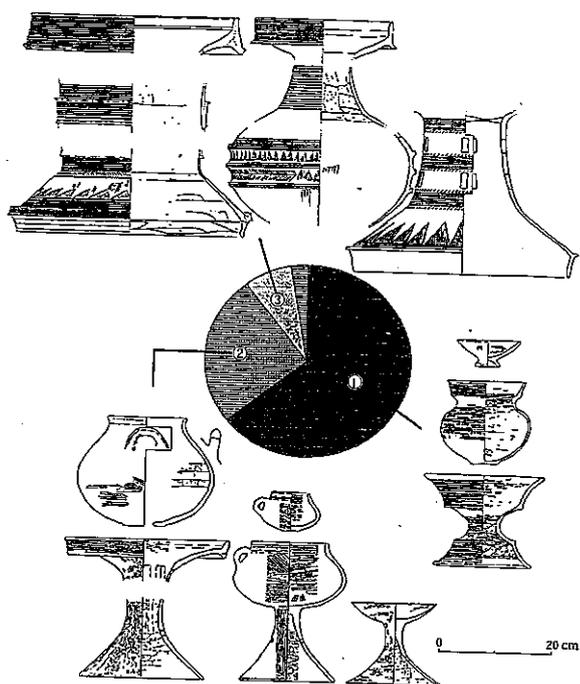
宮山4号墓





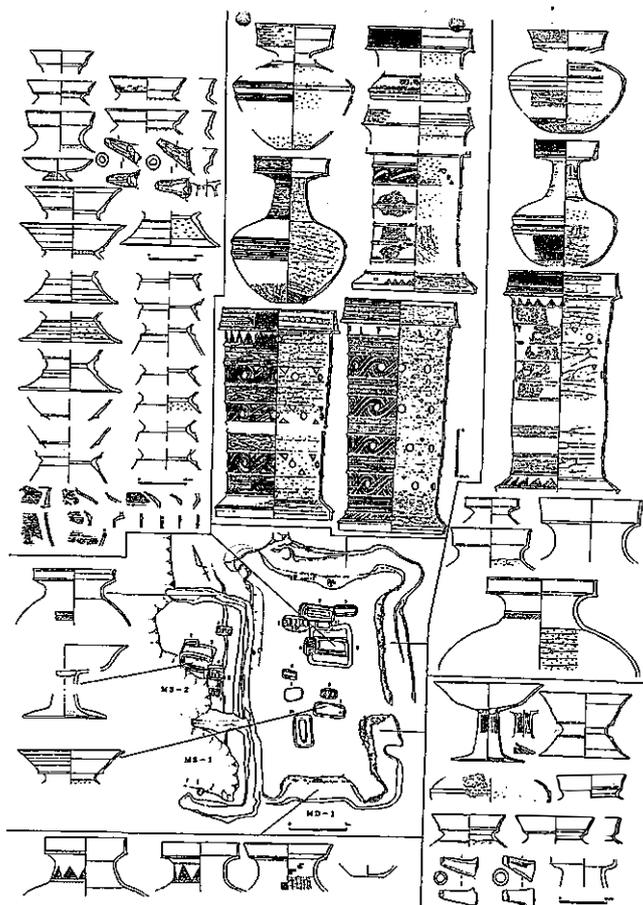
### 1 西谷3号墓への各地からの土器の移動

出雲弥生の森博物館『出雲弥生の森博物館展示ガイド』2010年



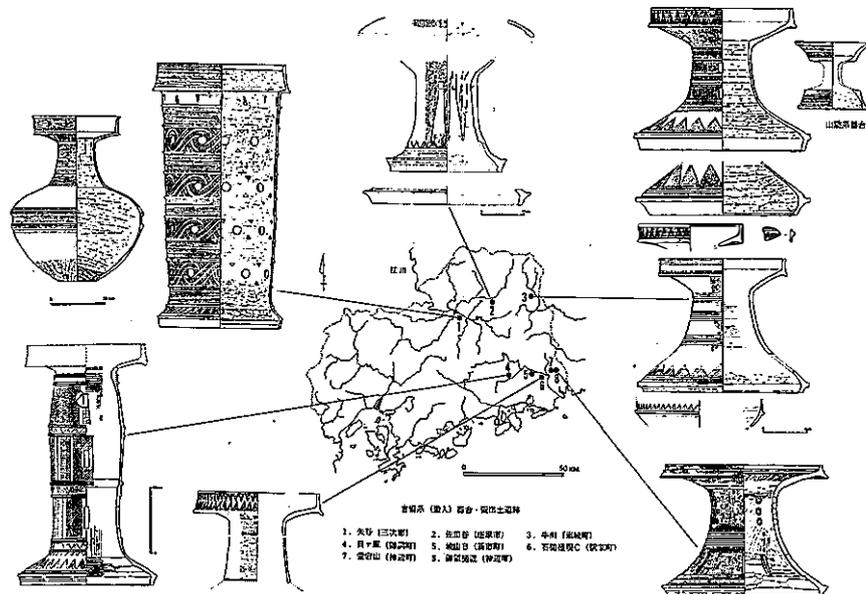
### 2 西谷3号墓出土土器の概要

渡辺貞幸「“出雲連合”の成立と再編」『出雲世界と古代の山陰(古代王権と交流7)』(名著出版)1995年



### 3 矢谷墳丘墓 (MD-1及びMS-1・MS-2) と出土土器

加藤光臣「矢谷墳墓群(国史跡“矢谷古墳”)について」『芸備』第25集(芸備友の会)1996年



### 4 吉備系(搬入)器台・壺出土遺跡

加藤光臣「矢谷墳墓群(国史跡“矢谷古墳”)について」『芸備』第25集(芸備友の会)1996年

四隅突出型墳墓一覽

名称(所在地)	規模(辺・高さ, m)	外部施設	埋葬施設(長さ×幅 高さ・深さ, m)	出土遺物	時期
【広島県】					
歳ノ神3号(山県郡北広島町)	10.3×3.7~3.5, 0.7 <11.4×?>	貼石, 列石	土壌1, 箱式石棺2	棺内) 土器 溝・墳裾) 土器	V-1~2
歳ノ神4号(山県郡北広島町)	10.2×4.6~6.4, 0.9 <11.1×?>	貼石, 列石	土壌2, 箱式石棺6	溝・墳裾) 土器	V-1~2
稲山第2号(安芸高田市吉田町)	約15×約9, 約1.6	貼石, 列石, 敷石列	(未調査)	東トレンチ(墳裾) 土器片	V-4?
殿山38号(三次市大田幸町)	13×7, 0.7	貼石, 列石	土壌1	棺内) 石織 溝内) 土器(高坏, 長脚付坏)	IV
殿山39号(三次市大田幸町)	9×6, (未調査)	貼石			
陣山1号(三次市向江田町)	5.2×3.5, 0.3	貼石, 列石	埋葬施設2確認	溝内) 土器(壺, 把手付壺)	IV
陣山2号(三次市向江田町)	12.7×6.3, 0.4	貼石, 列石	埋葬施設9確認(内1段堀)	貼石・列石間) 土器 溝内) 土器(甕, 壺, 高坏)	IV
陣山3号(三次市向江田町)	3.7~5×6.2, 0.3	貼石, 列石	埋葬施設2確認	溝・墳裾) 土器(甕, 壺)	IV
陣山4号(三次市向江田町)	9×4.7, 0.4	貼石, 列石	埋葬施設3確認(内1段堀)	溝内) 土器(甕, 壺)	IV
陣山5号(三次市向江田町)	2.9×4.5, 0.3	貼石, 列石	埋葬施設1確認	溝内) 土器(甕)	IV
宗祐池西1号(三次市南畑敷町)	11×5.4, 0.5	貼石	土壌3	溝内) 土器(壺, 脚付鉢)	IV
宗祐池西2号(三次市南畑敷町)	約8×約4, 0.4	貼石, 敷石列	土壌3		IV
矢谷MD1号(三次市東酒屋町) 〔史跡「矢谷古墳」〕	全長18.5, 1.2~1.6 後方部長12.5 前方部長6	貼石, 列石	木棺8, 土壌1, 箱式石棺2 《中心埋葬施設》 NO5土壌:(二段堀) 3.55~3.85×3.45~3.95, 1.6 (組合木棺:1.9×0.6)	溝内) 土器(銅鏡) NO1棺内) 竹筒 NO2棺内) 刀子 NO5棺内) 小玉・管玉 棺直上) 土器(銅鏡)・磁群 NO7棺内) 鉄片 NO9堀方肩) 土器 棺直上) 磁群	V-4
岩脇2号(三次市栗屋町)	<(3.5)×(7.5)>, (0.3~0.4) ※突出部含む現長	貼石, 列石	小形箱式石棺1		
佐田谷1号(庄原市高町)	19×14, 1.6~2.1	貼石, 列石	木棺・木槨1, 土壌3 《中心埋葬施設》 土壌SK2:3.9×3.4, 1.15 (木棺:1.98×0.6, 0.6) (木槨:2.3×1.1, 0.7)	土壌SK1直上) 土器(高坏) 土壌SK2直上) 土器(壺・甕・高坏・器台など), 磁群 溝内) 土器(器台)	V-1
佐田峠3号(庄原市高町)	15.3×7.05	貼石	埋葬施設 4基確認		IV~V-1
佐田峠4号(庄原市高町)	約6.4×4.5, 0.4以上	貼石, 列石			
田尻山1号(庄原市山内町)	10.9×9.6, 0.8	貼石, 列石	木棺1, 箱式石棺1	墳裾) 土器	V-1
【島根県】					
順庵原1号(邑智郡邑南町)	10.75×8.25, 0.8~1.2 <15.3×10.5>	貼石, 列石 外外-外3	土壌1, 箱式石棺2	棺内) 小玉, 管玉 外外-外) 土器, 溝内) 土器	V-1~2
西谷1号(出雲市大津町)	9.5×7, 1.7	貼石, 列石	土壌4	溝内) 土器	V-3
西谷2号(出雲市大津町)	36×24, 4 (3.5?) <46×31>→約50	貼石, 列石(溝)	埋葬施設2以上 中心埋葬(木棺・朱敷)	中心埋葬) ガラス釧, ガラス製管玉, 鉄製鉄製品, 鉄刀, 土器(銅鏡)	V-3
西谷3号(出雲市大津町)	40×30, 4.5 <50×40>	貼石, 列石(溝)	埋葬施設8(木棺・木槨)	棺内) 勾玉, 管玉, 棺直上) 土器(銅鏡)・磁群 墳丘斜面・裾) 土器(銅鏡)	V-3
西谷4号(出雲市大津町)	32×27, 4 <44×43>	貼石, 列石(溝)		土器(銅鏡)	V-3
西谷6号(出雲市大津町)	17×8以上, 2 <20×10以上>		埋葬施設2(土壌)	墳丘流土・集石遺構) 土器(銅鏡)	V-4
西谷9号(出雲市大津町)	43×33, 5 <50×46>→約60	貼石, 列石(溝)			V-4
青木1号(出雲市東林木町)	14×8	貼石, 列石	埋葬施設4?	埋葬施設) 人骨, 銅鐸片 土器	V-3
青木2号(出雲市東林木町)	9×7	貼石, 列石			
青木3号(出雲市東林木町)	6以上	貼石, 列石			
青木4号(出雲市東林木町)	約17×, 約1.0	貼石		墳丘周辺) 土器	IV
中野美保1号(出雲市中野町)	約11×9, 0.3 <約14~15×14>	貼石, 列石 円形状石組		墳丘裾) 土器 円形状石組遺構) 土器	V-3~4
布志名大谷Ⅲ-1号(松江市玉湯町)	10.5×7.7, 1 <12.6×8以上>	貼石	埋葬施設4(木棺1, 土壌)		V-3
布志名大谷Ⅲ-2号(松江市玉湯町)	6.5×5以上, 0.3	貼石	埋葬施設1(土壌1)		V-3
布志名大谷Ⅲ-3号(松江市玉湯町)	辺2.3以上	貼石	埋葬施設1(土壌1)		V-3
来美1号(松江市矢田町)	10×8, 1.2~1.5 <約13.5×10.5>	貼石, 列石	埋葬施設7(木棺1, 土壌6)	棺直上) 土器, 墳裾) 土器	V-3~4
間内越1号(松江市矢田町)	8.8×6.7, 0.6	貼石	(未調査)	墳頂) 土器, 墳裾) 土器	V-3~4
の場(松江市八幡町)	8×13以上, 1	貼石, 列石?	土壌1	棺直上) 土器, 石	V-3
沢下5号(松江市東持田町・坂本町)	約7×6	貼石			
沢下6号(松江市東持田町・坂本町)	約12×11	貼石			
南講武小畑(松江市鹿島町)	? , 0.8	貼石, 列石			V-4
仲仙寺8号(安来市西赤江町)	18×14, 1.5 (未調査)				
仲仙寺9号(安来市西赤江町)	18×15, 2 <27×19>		埋葬施設3(木棺) (墳裾) 箱式石棺3	棺内) 管玉, 棺直上) 土器, 石 墳丘斜面・裾) 土器	V-3
仲仙寺10号(安来市西赤江町)	18×18, 2 <21×21>	貼石, 列石(溝)	埋葬施設11(木棺4, 土壌7) (墳裾) 箱式石棺2, 石蓋土壌1	棺内) 管玉, 棺直上) 土器, 石 墳丘斜面・裾) 土器	V-3
宮山4号(安来市西赤江町)	18×15, 2.1~2.5 <30×23>	貼石, 列石(溝)	埋葬施設1(木棺) (墳裾) 土壌1	棺内) 鉄刀, 墳丘斜面・裾) 土器	V-4
安養寺1号(安来市西赤江町)	20×16, 2	貼石, 列石(溝)	埋葬施設4(木棺, 土壌)	棺直上) 土器, 石	V-4
安養寺3号(安来市西赤江町)	23以上, 1.3	貼石, 列石(溝)		墳丘斜面・裾) 土器	V-4
力ウカツE-1の1号(安来市白太町)	11.4×6.5, 0.7	貼石		墳頂) 土器(銅鏡), 板石	V-3
堀津6号(安来市白太町)	31×27.5, 3.5	貼石	(未調査)		

塩津10号(安来市久白町) (旧塩津1号)	32×26, 3~4 (40×30)	貼石, 列石	(未調査)		
下山(安来市西赤江町)	25×17, 2.5	貼石, 列石	(未調査)		V-4
大城(隠岐郡隠岐の島町)	18.2×, 0.7	貼石	埋葬施設(土壌)4	溝内)管玉・土器, 墳丘裾)土器	V-3~4
【鳥取県】					
父原1号(日野郡伯耆町)	12×, 2	貼石	埋葬施設1(箱式石棺?)	墳丘斜面・溝)土器	V-4
目下1号(米子市目下)	10×10, 0.6	貼石	埋葬施設4(木棺)	溝内)土器	V-2
尾高浅山1号(米子市尾高)	9.7×7.1, 0.85	貼石, 列石		墳裾)土器	V-1
洞ノ原1号(米子市淀江町)	5.4×6.5, 0.3 (6.9×7.4)	貼石	埋葬施設1	溝内)土器	V-1
洞ノ原3号(米子市淀江町)	3.9×4.2, 0.2 (4.3×5.1)	貼石	(未調査)	溝内)土器	V-1
洞ノ原4号(米子市淀江町)	3.6×4.3, 0.2 (4.5×)	貼石	(未調査)	溝内)土器	V-1
洞ノ原5号(米子市淀江町)	2.1×2.0, 0.15 (2.8×2.7)	貼石	(未調査, 埋葬施設1確認)		
洞ノ原7号(西伯郡大山町)	4.4×(4.0), 0.27	貼石(2段), 列石		溝内?)土器	V-1
洞ノ原8号(西伯郡大山町)	4.9×4.4, 0.26	貼石(2段)	(未調査, 墳裾に土壌4)	溝内)土器	V-2
洞ノ原9号(西伯郡大山町)	2.0×1.1, 0.1	貼石	(未調査)		V-1α2
洞ノ原10号(西伯郡大山町)	1.95×1.6, 0.13	貼石	(未調査)		
洞ノ原11号(米子市淀江町)	1.55×1.25, 0.2 (2.15×1.9)	貼石	(未調査)	溝内)土器	
洞ノ原12号(米子市淀江町)	1.15×1.25, 0.2 (1.6×1.65)	貼石	(未調査)		
洞ノ原13号(米子市淀江町)	1.4×1.25, 0.2 (1.85×1.45)	貼石	(未調査)		
洞ノ原16号(米子市淀江町)	1.5×1.2, 0.2	貼石	(未調査)		
洞ノ原17号(米子市淀江町)	1.5×1.25, 0.2	貼石	埋葬施設1		
仙谷1号(西伯郡大山町)	辺15, 0.8	貼石, 列石	(未調査)	墳裾)土器	V-2
仙谷2号(西伯郡大山町)	7.4×7.1, 0.54	貼石 集石遺構	埋葬施設3(木棺2, 土壌1) (墳丘外)埋葬施設2(土壌)	墓壇直上)土器, 墳裾)土器	V-2
石井垣上河原3号(西伯郡大山町)	6.0×7.5(突出部含まず), 0.68	貼石, 溝	埋葬施設1(木棺・裏込石)	表土・溝)土器	古墳初(天神川I期)
石井垣上河原4号(西伯郡大山町)	8.0×7.2(突出部含まず), 0.92	貼石, 溝	箱式石棺1(裏込石, 木蓋) (墳丘外・溝内)埋葬施設3(木棺, 内 1基は向小口に竈)	表土・溝)土器, 砥石	古墳初(天神川I期)
徳楽(米子市淀江町)	19×18, 2.0	(未調査)		土器	V-4
阿弥大寺1号(倉吉市下福田)	13.6×(7), 0.8 (17.8×)		埋葬施設2(木棺) (墳裾)土壌12	墳裾・突出部)土器	V-1~2
阿弥大寺2号(倉吉市下福田)	6.4×, 0.3 (7.8×)	貼石, 列石	埋葬施設1(土壌)	墳裾・突出部)土器	V-2~3
阿弥大寺3号(倉吉市下福田)	6.2×, 0.4 (8.8×)	貼石, 列石		墳裾・突出部)土器	V-1~2
藤和(倉吉市市根)	9.6×8.5,	貼石	埋葬施設1(割竹形木棺)	墳裾)土器	V-4
柴栗(倉吉市上神)	7.1以上, 0.5	貼石		墳丘斜面・溝)土器	V-2
糸谷1号(鳥取市国府町)	14×12, 2.0	貼石	埋葬施設11(木棺2, 土壌9)	棺内)剣・物鉞・土器, 墳裾)土器	V-4
西桂見(鳥取市桂見)	辺64~65, 5 (※40以上?)	貼石, 列石	埋葬施設1(木棺)	土器	V-2~3
【福井県】					
小羽山22号(福井市清水町)	9×6, 1.2	周溝		砥石, 土器	V-3
小羽山23号(福井市清水町)	8.7×7, 1.4	周溝	埋葬施設1(木棺)	棺内)鉄刀, 棺直上)土器	V-3
小羽山24号(福井市清水町)	13×13, 1.6	周溝	埋葬施設2(木棺)	棺内)管玉, 棺直上)土器, 鉄製品	V-3
小羽山26号(福井市清水町)	26×20.6, 2.8	周溝	埋葬施設6		
小羽山30号(福井市清水町)	26×22, 2.7 (33×28)	周溝	埋葬施設1(木棺)	棺内)管玉・勾玉・剣 棺直上)土器, 石斧, 土器	V-3
小羽山33号(福井市清水町)	7×5, 1.6	周溝	埋葬施設1(木棺)	棺内)勾玉, 溝内)土器	V-3
小羽山47号(福井市清水町)	4.4×4.4, 0.2	周溝		土器	V-3
高柳2号(福井市高柳町)	6.2×5.5 (8.7×8)				
【石川県】					
一塚21号(白山市一塚町)	辺18, 1~1.5 (28×28)	周溝		溝内)土器	V-4
【富山県】					
杉谷4号(富山市杉谷)	25×25, 3 (辺47~48)	周溝	埋葬施設(土壌?)	墳頂)土器, 溝内)土器	V-4
富崎1号(富山市婦中町)	辺約21.7, 3	周溝	(未調査)	周辺採集土器	V-3
富崎2号(富山市婦中町)	15以上×17以上, 2.8	周溝	(未調査)	周溝)土器	V-3~4
富崎3号(富山市婦中町)	22.0×21.0, 3.9	周溝	(未調査)	墳丘裾)土器	V-3
六治古塚(富山市婦中町)	辺24.5, 5.1	周溝	埋葬施設(土壌?)	土壌直上)土器 墳丘斜面・周溝)土器	V-4
鏡坂1号(富山市婦中町)	辺24.1, 4.8	周溝	(未調査)	墳丘裾)土器	V-4
鏡坂2号(富山市婦中町)	辺13.7, 3	周溝	(未調査)	墳丘裾・周溝)土器	V-4

※〈 〉は突出部を含む規模

四隅突出型墳墓の可能性のある墳墓

名称(所在地)	規模(辺・高さ, m)	外部施設	埋葬施設	出土遺物	時期
【島根県】					
大木権現1号(松江市東出雲町)	23.1×12.2, 2.4	貼石, 列石?	埋葬施設5以上	墳直上) 土器	
友田(松江市乃木町)	(東西) 10.5	貼石, 列石		土器	V-1?
【鳥取県】					
父原2号(日野郡伯耆町)	9.5×6, 1		埋葬施設2(木棺)	墳丘斜面・溝) 土器	V-4
洞ノ原2号(米子市淀江町)	8.8×7.1, 0.4	貼石, 列石?	埋葬施設1以上	墳直上) 土器, 溝内) 土器	
洞ノ原6号(米子市淀江町)	1.9×1.6, 0.2	貼石		溝内) 土器	
洞ノ原14号(米子市淀江町)	1.4×1.3, 0.2	貼石		墳裾) 土器	
洞ノ原15号(米子市淀江町)	1.6×, 0.2	貼石	(未調査)		
洞ノ原18号(西伯郡大山町)	1.8×, 0.2	貼石	埋葬施設1		
仙谷3号(西伯郡大山町)	(12.6) × (9.7), 0.58	貼石	埋葬施設22		
宮内1号(東伯郡湯梨浜町)	17×9.25以上, 1.1 <南北18.4>	周溝(礎石)	埋葬施設6(木棺)	棺内) 剣・刀・管玉, 溝内) 土器	V-2~3
新井三嶋谷1号(岩美郡岩美町)	26.5×(18), 3.0	貼石(礎)	埋葬施設3(木棺, 第1主体2棺)	墳直上) 土器(中期末葉~後期初頭?)	
【岡山県】					
門の山1号(津山市平福向山)	11×8,	貼石	埋葬施設3(箱式石棺3)		
竹田8号(苫田郡鏡野町)	14×(5.2~5.5), 1.5	列石	埋葬施設18(土壇14, 土器棺4)		V-1
【兵庫県】					
周遍寺山1号(加西市網野町)	9.5×6,	貼石	埋葬施設2(箱式石棺2)	棺内) 刀子, 勾玉	?
船木南山(小野市船木町)	14×13.5	貼石	埋葬施設3(箱式石棺2, 木棺1)	墳丘表面) 土器	V?
【福井県】					
南春日山1号(吉田郡松岡町)	<48×34>		埋葬施設1	溝内) 土器	
【富山県】					
呉羽山丘陵№6(富山市古沢)	19×19, 3.0				
呉羽山丘陵№10(富山市古沢)	23.5×22, 3.0				
呉羽山丘陵№18(富山市金屋)	25×23, 3.7				
北一第1号(小矢部市北一)	13.5×12, 1.5				
【福島県】					
館ノ内1号(喜多方市塩川町)	9×8.7,	周溝(礎石)		溝内) 土器	弥生末~古墳初
【栃木県】					
亀の子(那須烏山市)	×				

弥生時代中期~後期前葉の方形貼石墓

名称(所在地)	規模(辺・高さ, m)	外部施設	埋葬施設	出土遺物	時期
【広島県】					
花園1号(三次市十日市町)	31.3×19.8, 約1.6	貼石・礎貼	埋葬施設多数		前期後半~後期
花園2号(三次市十日市町)	14.14×9.03, 約1.3	貼石	埋葬施設21(箱式石棺4, 土壇17)		後期
四拾貫小原(三次市四拾貫町)	(8×5)	貼石	埋葬施設3(土壇3)		中期後葉
【島根県】					
専光寺跡1号(益田市久城町)	9.6×8.8	貼石			
専光寺跡2号(益田市久城町)	不明	貼石			
波来浜A区2号(江津市後地)	4×5, 0.9	貼石	埋葬施設3	墓壇内・墳丘上) 土器	中期後葉
波来浜B区1号(江津市後地)	6×5以上, 0.3	貼石	埋葬施設9	墳丘上) 銅鏡	後期前葉
中野美保2号(出雲市中野町)	5.5×4.5, 0.4	貼石		墳丘周辺) 土器(中期中葉)	中期中葉?
青木5号墓(出雲市東林町)	6以上×約7	貼石			後期前葉~後葉
三成2号(松江市)	5×5(推定)	貼石			
友田遺跡B区1号(松江市浜乃木町)	約11×6.26, 1.2	貼石	埋葬施設7	北・西溝内) 土器	中期後葉?
友田遺跡B区2号(松江市浜乃木町)	10.5×4.1~4.2, 0.5	貼石	埋葬施設6	北溝内) 土器	中期後葉?
友田遺跡B区3号(松江市浜乃木町)	11.3×9.1, 1.06	貼石	埋葬施設1		
友田遺跡B区4号(松江市浜乃木町)	12.25×9.25, 0.68	貼石			
友田遺跡B区5号(松江市浜乃木町)	13.15×9.75, 1.39	貼石			中期後葉?
【鳥取県】					
洞ノ原2号(米子市淀江町)	6.9×8.4, 0.5	貼石		墳丘上?) 土器	中期末
梅田宮堂(東伯郡琴浦町)	11.3×8.6, 0.63	貼石	埋葬施設2, 柱穴9	墳頂部(ほか) 土器	中期後葉
新井三嶋谷1号(岩美郡岩美町)	26.5×17, 約3	貼石	埋葬施設4	墓壇上) 土器	後期初頭
布施館指奥1号(鳥取市布施)	17.8×10.6, 2.36	貼石	埋葬施設2	墓壇上) 土器	後期前葉~中葉
【兵庫県】					
粟鹿遺跡E地区SX01(朝来市山東町)	13.2×9.3以上, 0.5以上	貼石		溝内) 土器	中期後葉
【京都府】					
奈良岡遺跡方形区画1(京丹後市弥栄町)	16以上×6.1以上, 0.6以上	貼石			
奈良岡遺跡方形区画2(京丹後市弥栄町)	5.4×1.6, 0.8以上	貼石			後期前葉?
小池12号(京丹後市大宮町)	不明	貼石			中期後葉
小池13号(京丹後市大宮町)	6.5×3.7, 0.4	貼石	埋葬施設2	墳丘上) 土器	中期後葉
難波野SX22号(宮津市江尻)	16.2×7.8以上, 1.0	貼石			中期後葉?
難波野SX29号(宮津市江尻)	6以上×1.5以上, 0.3~0.4	貼石			中期後葉?
千原遺跡グリッド16(与謝郡与謝野町)	東辺2.9以上, 0.6以上	貼石			中期後葉?
千原遺跡グリッド27(与謝郡与謝野町)	北辺3.4以上, 0.5以上	貼石			
寺岡遺跡SX56号(与謝郡与謝野町)	33×20, 0.9以上	貼石	埋葬施設3	第3主体・周溝内) 土器	中期後葉
日吉ヶ丘遺跡SZ01(与謝郡与謝野町)	32×20, 1.6以上	貼石	埋葬施設1		中期後葉?
志高遺跡1号(舞鶴市志高)	6.3×約9, 1.1	貼石	埋葬施設2	墳丘上・周溝) 土器	中期後葉
志高遺跡2号(舞鶴市志高)	15.5×2.2以上, 1.3	貼石			中期後葉?
志高遺跡3号(舞鶴市志高)	5.0×(約9), 0.5	貼石	埋葬施設3		中期後葉?

図録「方形貼石墓概論」『京都府埋蔵文化財論集』第6集(財団法人京都府埋蔵文化財調査研究センター)2010年をもとに作成